



西都・児湯地区その他水系流域治水プロジェクト:令和5年度フォローアップ  
ロードマップ(令和5年度時点)

様式1

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	宮崎県	河道掘削等		
	土砂災害対策	宮崎県		砂防堤等の整備等	
	森林の整備・保全、治山施設の整備	西都児湯森林管理署、宮崎県、森林整備センター		森林整備・保全(造林・間伐・下刈り等)による土砂流出抑制、保水力の強化等	
		西都児湯森林管理署、宮崎県		治山ダム、山腹工等による土砂流出防止等	
	流域の雨水貯留機能の向上	宮崎県、都農町、川南町		ほ場整備の推進	
被害対象を減少させるための対策	水災害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫	都農町		コンパクトシティの形成と中心部への誘導	
	まちづくりでの活用を視野にした土地の水災害情報の充実	宮崎県		土砂災害警戒区域等の指定による土砂災害リスク情報の充実化	
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討・連携強化	宮崎県		水位計・河川監視カメラ等の増設、安定した情報の提供等	32,33
		都農町、川南町		避難訓練等	10
		宮崎県		防災情報の共有	57
	土地のリスク情報の充実・提供	宮崎県		洪水浸水想定区域図の作成・データ提供等	1
		宮崎県、都農町、川南町		洪水・土砂災害ハザードマップ等の配布による啓発	20
		宮崎県、都農町、川南町		農業用ため池ハザードマップの公表・周知	19,20
		宮崎県		テレビ、ラジオ、ポスターによる啓発(防災の日、防災週間)	2
	防災学習の推進	宮崎県		防災士養成研修や出前講座	17
		宮崎県		小・中学生を対象とした土砂災害の啓発	
	グリーンインフラの取組	治水対策における多自然川づくり	宮崎県		生物の多様な生息、生育、繁殖環境の保全・創出(瀬、淵、河畔、ワンド等の保全)
自然環境の保全・復元などの自然再生		宮崎県、都農町、川南町、西都児湯森林管理署		河川景観の保全・創出	
				湿地等の貴重な自然環境の保全	
魅力ある水辺空間・賑わい空間創出		宮崎県、都農町		生物の多様な生息、生育、繁殖環境の保全・創出	
				川と自然とふれあえる親しみやすい河川空間の維持	
自然環境が有する多様な機能活用の取組		宮崎県、都農町、川南町		水辺空間のレジャー等の利用	
			小中学生や任意団体等による環境学習		

水防の取組計画と関係関係機関

フォローアップ:取組状況確認一覧

R5 取組状況	進捗	川南町		都農町		西都児湯森林管理署		森林整備センター		宮崎地方気象台			
		R5 取組状況	進捗	R5 取組状況	進捗	R5 取組状況	進捗	R5 取組状況	進捗	R5 取組状況	進捗		
●	継続	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
●	継続	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
●	継続	—	—	—	—	●	継続	×	未実施	—	—		
●	継続	—	—	—	—	●	継続	—	—	—	—		
●	継続	×	未実施	●	継続	—	—	—	—	—	—		
●	継続	—	—	●	継続	—	—	—	—	—	—		
—	—	—	—	●	継続	—	—	—	—	—	—		
●	継続	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
—	—	●	継続	●	継続	—	—	—	—	—	—		
●	継続	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
●	継続	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
●	継続	●	継続	●	継続	—	—	—	—	—	—		
●	継続	●	継続	●	継続	—	—	—	—	—	—		
●	継続	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
●	継続	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
●	継続	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
●	継続	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
●	継続	●	継続	●	継続	—	—	—	—	—	—		
●	継続	×	未実施	●	継続	—	—	—	—	—	—		
●	継続	—	—	●	継続	—	—	—	—	—	—		
●	継続	●	継続	●	継続	—	—	—	—	—	—		
進捗	10	6	6	0	0	2	2	2	2	0	0	0	0
対象	12	6		1		2		2		1		—	
(取組率)	(83%)	(100.0%)		(0.0%)		(100.0%)		(100.0%)		(0.0%)		—	
進捗	2	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
対象	2	1		—		1		—		—		—	
(取組率)	(100%)	(100.0%)		—		(100.0%)		—		—		—	
進捗	125	40	40	23	23	49	49	0	0	0	0	13	13
対象	147	40		43		51		—		—		13	
(取組率)	(85%)	(100.0%)		(53.5%)		(96.1%)		—		—		(100.0%)	
進捗	14	7	7	2	2	5	5	0	0	0	0	0	0
対象	16	7		4		5		—		—		—	
(取組率)	(88%)	(100.0%)		(50.0%)		(100.0%)		—		—		—	

「被害の軽減、早期復旧・復興のための対策」（全プロジェクト共通）令和5年度フォローアップ  
～水防災意識社会再構築協議会の新たな取組方針～

Table with columns: 大項目, 中項目, No., 取組内容, 実施機関. It details various disaster response measures across different project areas.

フォローアップ：進捗確認一覧

Progress tracking table with columns for various municipalities (宮崎県, 宮崎市, 西都市, etc.) and project areas. It uses R5 (取組状況) and 進捗 (進捗) indicators to show the status of each measure.

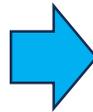


宮崎県 【西都土木事務所】	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	洪水氾濫対策
	【小項目】対策メニュー	河道掘削・樹木伐採

【概要】

○土砂堆積等による流下阻害で洪水氾濫が生じないよう、河道掘削や樹木伐採を実施した。

令和5年度実績					
事業費	約0.6億	河道掘削	約1万m3	樹木伐採	約3千m2



林野庁 西都児湯森林管理署	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	森林の整備・保全・治山施設の整備
	【小項目】対策メニュー	森林整備事業

【概要】

○森林の有する土砂流出防止や水源かん養機能等の適切な発揮に向け、引き続き下刈等の森林整備を実施

令和5年度実績			
植付	下刈	除伐	間伐
66ha	52ha	11ha	170ha

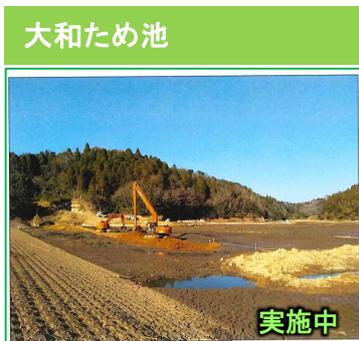


新富町	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	流域の雨水貯留機能の向上
	【小項目】対策メニュー	ため池内堆積土砂掘削

【概要】

○近年、洪水量が著しく増加し降雨時に下流農耕地域及び家屋等が冠水被害を生じている。周辺の土地改良事業（ほ場整備）が完了し農業用ため池を洪水調節池として用途変更することを目的とし、ため池内の堆積土砂撤去を実施した。  
○次年度以降も、大和地区洪水対策（障害防止事業）において引き続き実施していく。

令和5年度実施			
事業費	約5千万円	掘削土量	約4,000m <sup>3</sup>



新富町	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	流域の雨水貯留機能の向上
	【小項目】対策メニュー	ほ場整備の推進

【概要】

○排水機場の老朽化に起因する施設の稼働不良等により洪水・湛水被害が生じないよう排水機場の更新事業を実施している。令和5年度は排水機場建屋の耐震工事を実施した。  
○次年度以降も、主ポンプ・除塵機等の主要設備の更新を実施していく。

令和5年度 実績	
排水機場	建屋耐震工事 N=1式
令和5年度	事業費 3900万円



西都市	【大項目】区分	2. 被害対象を減少させるための対策
	【中項目】対策内容	水災害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫
	【小項目】対策メニュー	防災指針の策定

【概要】

○近年、全国的に頻発・激甚化する自然災害への総合的対策が喫緊の課題となるなか、防災の観点を取り入れたまちづくりを加速させるため、令和2年の都市再生特別措置法改正によって、立地適正化計画に居住誘導区域内の防災対策を記載する「防災指針」が位置付けられた。

○令和6年3月29日に公表した西都市立地適正化計画では、災害リスク情報と都市計画情報を重ね合わせ、都市の災害リスクの「見える化」を行う等、都市が抱える防災上の課題を分析した上で、防災まちづくりの対策方針等を明確にし、ハード・ソフトの両面からの安全確保の対策を防災指針として位置付けた。



西都市HPで公表

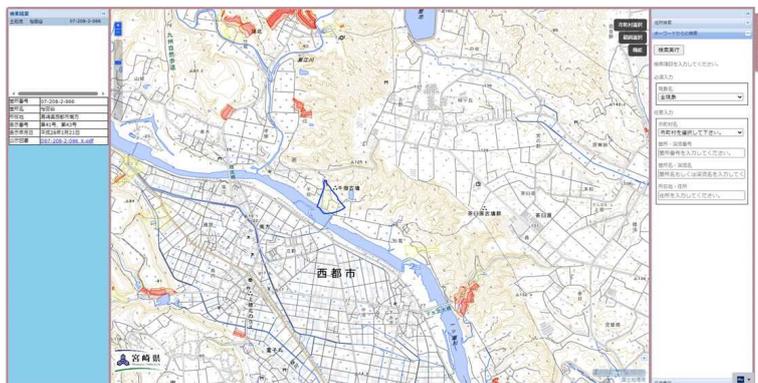
[https://www.city.saito.lg.jp/shiseigyosei/kensetsu\\_toshi/post\\_831.html](https://www.city.saito.lg.jp/shiseigyosei/kensetsu_toshi/post_831.html)

宮崎県 【西都土木事務所】 【高鍋土木事務所】	【大項目】区分	2. 被害対象を減少させるための対策
	【中項目】対策内容	まちづくりでの活用を視野にした土地の水災害情報の充実
	【小項目】対策メニュー	土砂災害警戒区域等の指定による土砂災害リスク情報の充実化

【概要】

○土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律(土砂災害防止法)に基づき、現在、2巡目の基礎調査を実施しており、土地の改変等が確認された箇所については、順次指定箇所の見直し等を行っていく。

○指定箇所については、県HPで公表するとともに、市町村に情報提供を行い、ハザードマップへの反映を依頼



県HPで土砂災害警戒区域等マップを公表

HP : [www.sabomap/miyazaki](http://www.sabomap/miyazaki)

土砂災害警戒区域等の指定に係る図書 (その2)



公表されている公示図書の一部

宮崎県 【危機管理課】	【大項目】区分	3. 被害の軽減、早期復旧、復興のための対策
	【中項目】対策内容	避難態勢等の強化
	【小項目】対策メニュー	防災情報の共有

【概要】

○宮崎県防災情報共有システム＝SIP4D利活用システム

※SIP4Dとは、多数の組織から異なる形式で発信される様々な情報を、集約・加工・変換して提供する基盤的防災情報流通ネットワーク

システムの概要

宮崎県防災情報共有システム

共有システム画面

システムのイメージ

組織、部門バラバラな情報

- 道路情報
- 避難所情報
- 被害情報
- 停電情報

異種情報の統合

● 集約・地図化

● 共通の状況図

● 情報を視覚的に把握

● 情報の分析や対策立案に寄与

各対応業務で使える地図

- 救助活動支援
- 物流提供支援
- 復旧活動支援

新富町	【大項目】区分	3. 被害の軽減、早期復旧、復興のための対策
	【中項目】対策内容	防災学習の推進
	【小項目】対策メニュー	小・中学生を対象とした土砂災害の啓発

【概要】

新田学園中部3年生の防災学習の一環として、災害から身を守るためにどのような行動をとるべきか、どのような備えが必要かについて考えるフィールドワークの支援を実施し、防災知識と意識の向上を図った。特に、避難後の避難所生活について、避難所の実態について体験するとともに、避難所生活者の一員として、不自由な生活の中、自分たちにできること、役に立つことは何かを考える課題に取り組み、避難所運営の本質を学ぶ良い機会となった。

【効果】

風水害から命を守るための避難場所への「早期避難」の重要性を感じさせることができた。また、避難場所と避難所の違いを学ぶとともに、避難場所への避難において、必要なものは自分たちで準備、持参することの必要性を学ばせることができた。

避難所については、避難所生活の一部を体験させるとともに、中学生として避難所生活において、「自分たちに役に立つことはないか」との課題に取り組みさせることにより、「助けられる者から助ける者」への難所生活における意識の深化を図ることができ、避難所は避難者を中心として運営すべきこと意識改革を促すことができた。

林野庁 西都児湯森林管理署	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	森林の整備・保全・治山施設の整備
	【小項目】対策メニュー	森林整備事業

【概要】  
○森林の有する土砂流出防止や水源かん養機能等の適切な発揮に向け、引き続き植付等の森林整備を実施

令和5年度実績		
植付	下刈	間伐
10ha	140ha	332ha



植付



間伐

林野庁 西都児湯森林管理署	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	森林の整備・保全・治山施設の整備
	【小項目】対策メニュー	治山事業

【概要】  
○森林の多面的機能及び豪雨時の土砂流出防止に向けて、治山ダム設置を計画的に実施

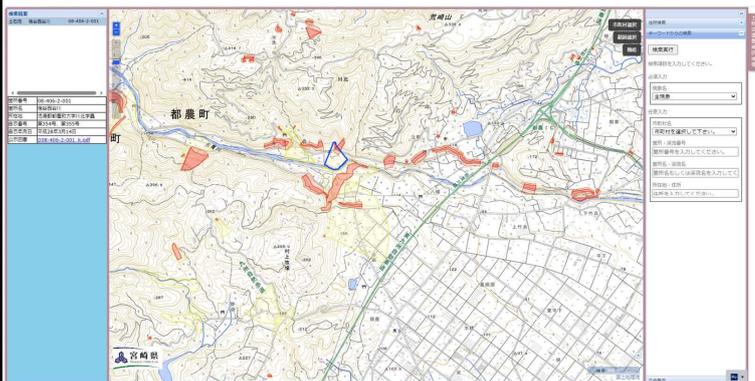
令和5年度実績	
治山ダム	1基



宮崎県 【西都土木事務所】 【高鍋土木事務所】	【大項目】区分	2. 被害対象を減少させるための対策
	【中項目】対策内容	まちづくりでの活用を視野にした土地の水災害情報の充実
	【小項目】対策メニュー	土砂災害警戒区域等の指定による土砂災害リスク情報の充実化

【概要】

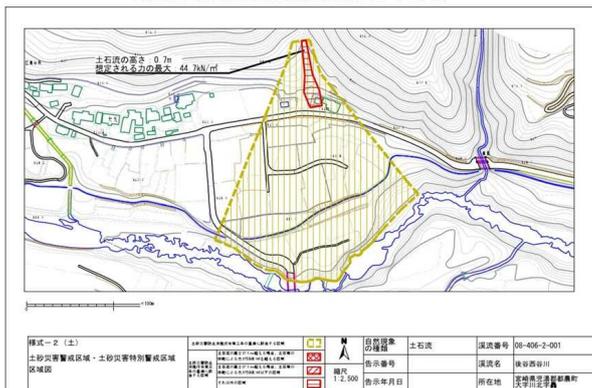
○土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律(土砂災害防止法)に基づき、現在、2巡目の基礎調査を実施しており、土地の改変等が確認された箇所については、順次指定箇所の見直し等を行っていく。  
○指定箇所については、県HPで公表するとともに、市町村に情報提供を行い、ハザードマップへの反映を依頼



県HPで土砂災害警戒区域等マップを公表

HP : [www.sabomap/miyazaki](http://www.sabomap/miyazaki)

土砂災害警戒区域等の指定の公示に係る図書 (その2)



公表されている公示図書の一部

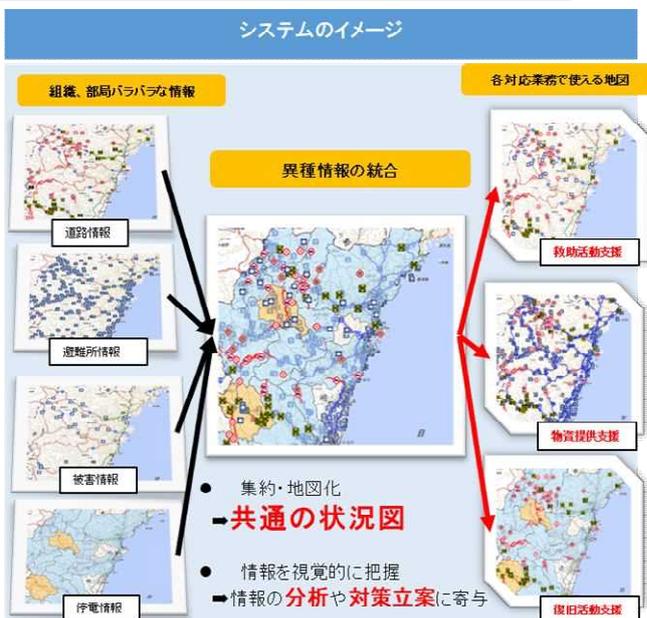
宮崎県 【危機管理課】	【大項目】区分	3. 被害の軽減、早期復旧、復興のための対策
	【中項目】対策内容	避難態勢等の強化
	【小項目】対策メニュー	防災情報の共有

【概要】

○宮崎県防災情報共有システム＝SIP4D利活用システム  
※SIP4Dとは、多数の組織から異なる形式で発信される様々な情報を、集約・加工・変換して提供する基盤的防災情報流通ネットワーク



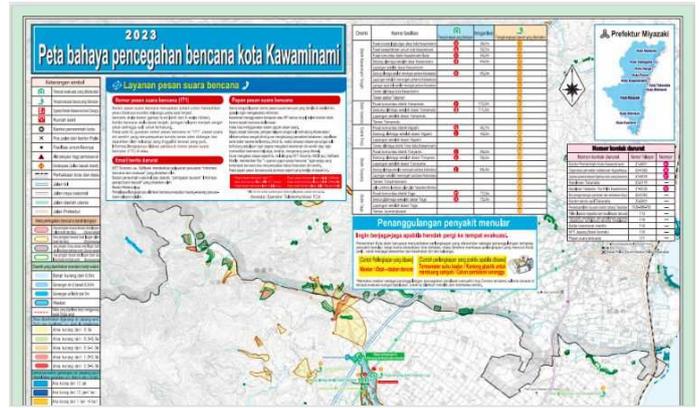
共有システム画面



宮崎県 川南町	【大項目】区分	3. 被害の軽減、早期復旧、復興のための対策
	【中項目】対策内容	土地のリスク情報の充実・提供
	【小項目】対策メニュー	防災ハザードマップ更新・配布

【概要】

- 川南町防災ハザードマップを更新し、全世帯に配布
- ため池浸水想定区域、高潮浸水想定区域の表示を追加
- 外国語版(3か国)の作成(インドネシア語版・クメール(カンボジア)語版・ベトナム語版)



(外国語版)

